

「新型コロナウイルス感染症と人権」

～新しいものは何もない、今こそ人権学習を～

日時：2021年2月24日（土）14：00～

場所：草津市立橋岡会館

報告：田邊 九二彦

はじめに

1. 新型コロナウイルス感染症と個別の人権課題
2. 感染者は、加害者か？ <感染者は悪くない>
3. ネット・SNSでの人権侵害 <ネット・SNSでの人権侵害をなくす>
4. 差別や人権侵害がまかり通る <差別・人権侵害を見すごさない>
5. 感染症は平等にやっこない ～差別と格差をばらまきながら～  
<弱い立場の人へ共感する>
6. 働く人が差別される <働く人をねぎらい、応援する>
7. さらに

まとめ

## 参考資料

### (1) 政府が取り組む個別の人権課題

1 女性	2 子ども	3 高齢者	4 障害のある人
5 同和問題（部落問題）	6 アイヌの人々	7 外国人	
8 HIV感染者・ハンセン病患者等	9 刑を終えて出所した人		
10 犯罪被害者等	11 インターネットによる人権侵害		
12 ホームレス	13 性的指向	14 性同一性障害	
15 北朝鮮当局による拉致された被害者	16 人身取引		
他（東日本大震災に伴う人権問題など）		（法務省のHPより）	

### (2) 主な用語

#### ○ 部落問題

特定の地域に対するいわれなき差別。中世より穢れ意識を中心に差別が起こり、江戸時代には身分制として固定された。明治の解放令で、制度上はなくなったものの、差別意識は残った。偏見とともに、結婚、就労から部落の人を排除し、差別が貧しさをもたらすことから実態面での格差も生み出した。現在でも残っており、国民的な課題となっている。

#### ○ 同和問題

部落問題と同じだが、「部落」は解放運動や研究上の用語として使われ、行政上の用語として「同和」が用いられる。

#### ○ 性的指向・性同一性障害

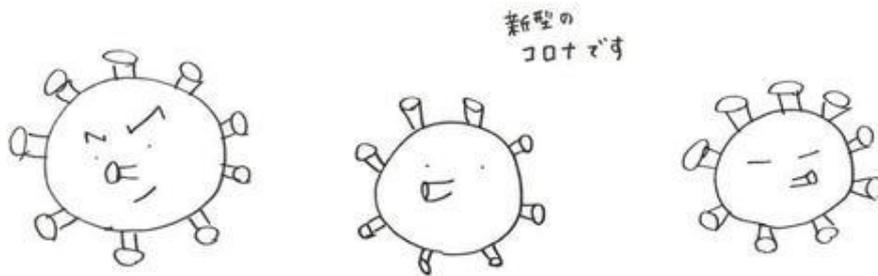
性的指向とは、人の恋愛・性愛がどういう対象に向かうのかを示す概念を言い、具体的には、恋愛・性愛の対象が異性に向かう異性愛（ヘテロセクシャル）、同性に向かう同性愛（ホモセクシャル）、男女両方に向かう両性愛（バイセクシャル）をさす。性同一性障害とは、生物学的な性（からだの性）と性の自己意識（こころの性）が一致しないため、社会生活に支障がある状態を言う。同性愛者・両性愛者や性同一性障害の人々は、性的少数者であるがために偏見や差別が起きやすい。現在では性的少数者が差別的な扱いを受けることは不当なことであるという認識が広がってきているが、いまだに偏見や差別が起きているのが現状である。

#### ○ ハンセン病

ハンセン病は、らい菌が主に皮膚と神経を侵す慢性の感染症であるが、治療法が確立され、完治する病気である。らい菌を発見したノルウェーの医師の名前をとり、こう呼ばれる。現在では、感染力の弱い感染症であり、遺伝することはない。ただ、かつて我が国では「らい予防法」の下で患者を強制的に隔離する「隔離政策」がとられていたことなどから、人々の間に「怖い病気」として定着してしまい、患者はもとよりその家族も結婚や就職をこぼまれるなど、強い偏見や差別を受けてきた。

# 新型コロナウイルスの 3つの顔を知ろう！

～負のスパイラルを断ち切るために～



全20ページの最初のページ。

## 「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」

発行年月 2020年3月26日 初版  
発行 日本赤十字社新型コロナウイルス感染症対策本部

©日本赤十字社 2020

### 【監修】

諏訪赤十字病院 森光 玲雄  
国際赤十字・赤新月社連盟心理社会センター登録専門家

### 【執筆協力】

日本赤十字社医療センター	秋山 恵子 (イラスト)
	宮本 教子
伊勢赤十字病院	中井 茉里
本社 事業局	堀 乙彦
救護・福祉部	武口 真里花
	山内 友和
国際部	佐藤 展章
	矢田 結
災害医療統括監	丸山 嘉一

*We are One Team!!*



内容について、許可なく掲載・改変・トレース・翻訳を禁止します。  
引用、印刷、電子データでの配布等の際には、出典を明記の上、ご活用ください。